



1学期**終**業式を迎えて ～ 昨日の自分より**少し前進する夏**に ～

早いもので、本日、1学期の終業式を迎えました。4月にスタートした新年度。1年生は中学校生活に慣れ、2年生は学校を中心としての役割を意識し始め、3年生は最高学年として学校をリードしてくれました。日々の授業、学校行事、部活動、仲間との関わりの中で、子どもたち一人一人が、それぞれに成長した1学期であったと思います。終業式では、「学習面」「生活面」「チームワーク」の3つの視点から1学期を振り返りました。

学習面については、「授業に集中して取り組めたか」「提出物や宿題を期限までに提出できたか」「家庭学習や自主学習に取り組めたか」、生活面については、「あいさつや返事ができたか」「ルールやマナーを守れたか」「健康や時間を意識した生活ができたか」、チームワークについては、「仲間と協力できたか」「困っている人を助けることができたか」「学級や学校のために行動できたか」のそれぞれ3項目について、「できた＝3点」「ふつう＝2点」「できなかった＝1点」として自己評価を行い、その後、子どもたちには次のような話をしました。

点数の高い低いが大切なのではないこと。友達と比べる必要もないこと。大切なのは、自分はどこを伸ばしたいのかを見つけること。1点だったことを責めるのではなく、1点を2点にするにはどうすればよいかを考えること。それが成長への第一歩であること。

インド独立の父と呼ばれるガンディーは、「未来は、今、何をするかで決まる」という言葉を残しています。夏休みは、自分自身を見つめ直し、少し成長するための大切な期間です。学習面を頑張る人もいでしょう。生活習慣を整えたい人もいでしょう。仲間への接し方を見直したい人もいるかもしれません。その一步一步が、2学期の自分をつくります。

子どもたちの成長は、学校だけで実現できるものではありません。家庭での励ましや支え、そして地域の皆様の温かな見守りがあってこそ、その成長はさらに大きなものになります。学校は子どもたちだけのものではなく、保護者、地域、教職員を含めた一つのチームです。ぜひ、この夏はご家庭でもお子様と一緒に1学期を振り返り、2学期に向けた目標について話し合ってみてください。

Team-Yamashiroの一員として ～ 保護者の皆様へ ～

今回の振り返りは、生徒だけのものではありません。私たち教職員も、「生徒理解」「授業改善」「チームワーク」について振り返りを行っています。よければ、ぜひご家庭でも、この機会に振り返りの時間をもっていただければと思います。例えば、「家族への思いやり」「家庭での役割や手伝い」「あいさつや会話」「健康や生活習慣」「家族のチームワーク」などはいかがでしょう？

山代中の生徒、保護者、教職員は、みんな「**Team-Yamashiro**」の仲間です。子どもたちだけでなく、大人もまた成長の途中です。

この夏が、子どもたちはもちろん、私たち大人にとっても「昨日の自分より少し前進できた」と感じられる時間になることを願っています。

校長室より 「成長」とは…？

成長とは、他人と比べて勝つことではなく、昨日の自分より少し前進することです。

1学期の頑張りを自信に変え、それぞれが自分の課題と向き合いながら、有意義な夏休みを過ごしてほしいと思います。

2学期始業式に、少し成長した皆さんと会えることを楽しみにしています。(^^)/